

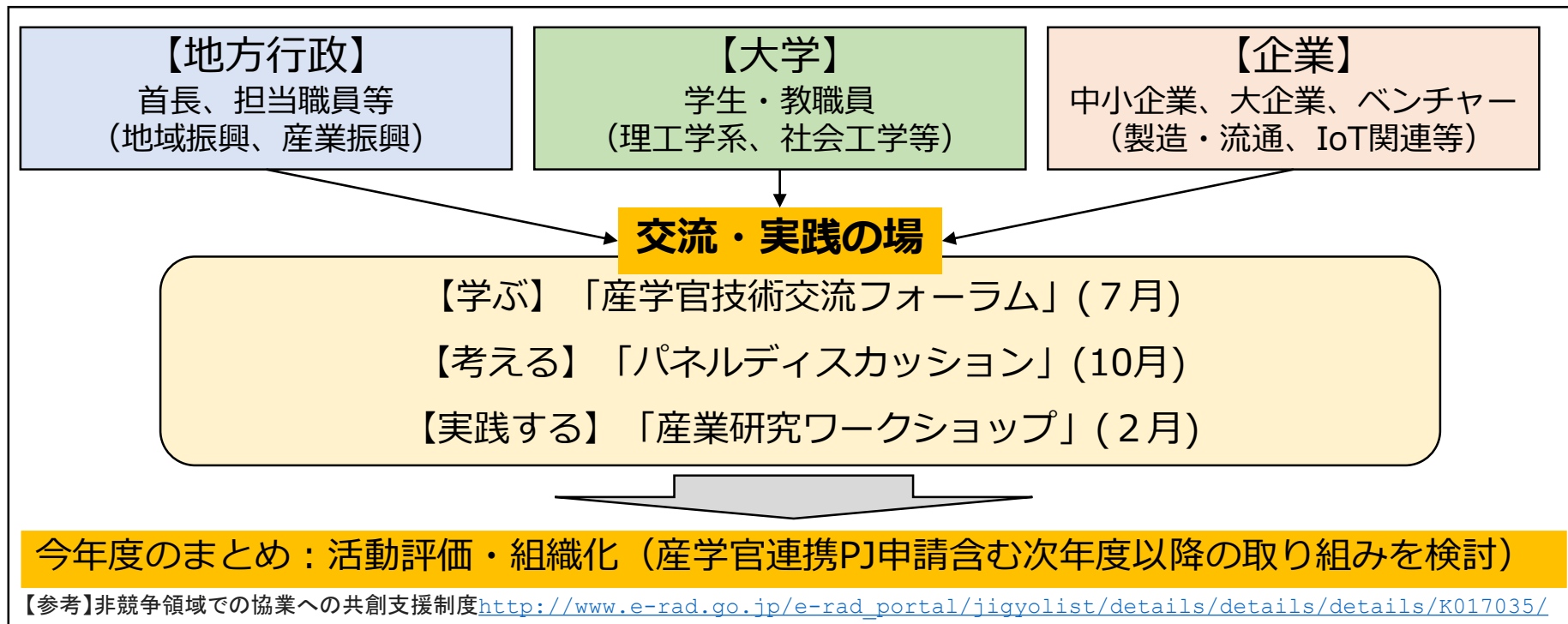
産学官連携の教育研究実践プログラム

【本プログラムの主旨・背景】

■第四次産業革命を迎えた日本だが、特に中小企業に対する先進技術の情報提供や実質的な議論・実践の場は未だ無く、産業界・地方行政・大学がそれぞれの課題を抱えている。

■本プログラムでは「学び、考え、実践する」をテーマに、「中小企業に対する先進技術の動向」「産学官での交流の場」を提供し、**次世代の産業知識システムと人材育成を産学官で議論・実践する。**

【本プログラムのスキーム】



産学官連携の教育研究実践プログラム

「産学官技術交流フォーラム」

第1弾 「学ぶ」

7月15日（金）@筑波大学3A204

目的：次世代産業の課題共有と組織化にむけた技術交流

テーマ：第1部「実企業の営業データを活用した生産管理の改善提案」※授業連携

第2部「先端技術産業のビジネスと技術革新の系譜」

登壇企業：①(株)ダイフクー小林顧問/元副社長 ②オムロン(株)ー吉井氏（グローバルビジネスプロセス&IT革新本部）

③日本インテル(株)ー岡部氏 →（延期）

参加団体：阿見エリアの工業団地入居企業、茨城県ほか（予定）

※講演終了後、参加者による懇親会あり

「イノベーションフォーラム」

第2弾 「考える」

1部：イノベーションフォーラム

10月1日（土）@筑波大学

パネルディスカッション：「AMI-i4.0へ」

事例紹介：(株)ABI、(株)東芝、(株)ダイフク、他

交流会：参加費多少

参加企業：大企業・中小企業、他

2部：有馬研10周年記念イベント（講演会&交流会）

10月1日（土）@筑波大学

1)「つくば社工の侍シリーズ」講演：住田先生、山本先生、他.

2) OB講演：ぱんだハウス代表・清水隆志（有馬研1期生）、他.

交流会：

※2部は有馬研主催・運営イベントだが1部参加企業も参加可能

企業の改善プロジェクトの報告及び学生と企業の交流を行う

第3弾 「実践」

2月上旬@筑波大学

目的：1年間の活動成果発表と学生との交流、リクルーティング

参加者：社会工学類、システム情報工学研究科、その他

参加企業：フォーラム参加企業、PJ参画企業、その他

発表テーマ：（学生）卒論、修論ほか（企業）PJ報告、フォーラム後の成果報告、業界説明、企業説明、等